

事務事業の概要・計画（PLAN）

事務事業名	その他統計事務	会計名称	一般会計		担当課	総務課		
		予算科目	2 款 5 項 2 目	事業番号	780	所属長名	向井功征	
事業評価の有無	☐ 評価対象事業 ☒ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）				担当責任者名	木下里香		
法令根拠等	統計法				実施期間	【開始】	令和／平成 18 年度	
総合計画での位置付け	参画協働推進都市の創造					【終了】	令和	年度(予定)
	効率的で透明性の高い行財政運営							■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	各種の統計調査を実施することにより、現状を正確に把握し、将来の施策に寄与する。							
事業の対象	統計調査員			事業の目的	国が実施する統計調査に際して、統計調査員の選任が困難になっている現状を改善する。			
事業の内容（整備内容）	あらかじめ統計調査員となる意志を有する者を公募、推薦、その他の方法により募集する。			評価事業としないこととした理由	国の法定受託事務に係る庶務事務であるため。			

事業活動の内容・成果（DO）

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）						
項目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	2年度予定	9月末の実績	2年度実績
財源内訳	直接事業費	24	31	0	0	0	20	登録調査員	人	70	70	67	67
	国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
	県支出金	24	31	0	0	0	20	統計調査従事者数	人	174	100	91	91
	地方債	0	0	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0	0	0						
	一般財源	0	0	0	0	0	0						
職員の人工（にんく）数		0.05	0.05				0.05			0			
1人工当たりの人件費単価		7,992	7,812				7,812						
※ 直接事業費＋人件費		424	422				411						
主な実施主体		伊予市		実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）		調査員の確保事務				0			
向こう5年間の直接事業費の推移 （千円）						3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	5年間の合計		
						30	30	30	30	30	150		

事務事業評価（CHECK）

自己判定（担当責任者）	事業の成果	国勢調査で調査員をお願いした方の中から、常時、統計調査員として活動できる方に声かけを行い、継続的な調査員業務の依頼を行った。					
一次判定	事業の方向性	☒ 事業継続と判断する。 ☐ 事業縮小と判断する ☐ 事業廃止と判断する		判断の理由	法定業務であり、事業実施に係る判断の余地がないため。		

二次判定	☒	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐			
	☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性（ACTION）

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	☐	さらに重点化する。	
	☒	現状のまま継続する。	
	☐	見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	☐	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	